

正負の数の利用

年 組 名前

/54

■ 次の指示に従って表や空欄を埋めなさい。

- ① 30 を基準として、それより大きい数は正の数、小さい数は負の数で表の下側に書き、後の空欄を埋めよ。

	A	B	C	D	E	F
数値	21	22	31	36	41	38
30 との違い						

「30 との違い」の合計は $\div 6$

「30 との違い」の平均は

よって、A~F の数値の平均は

- ② 70 を基準として、それより大きい数は正の数、小さい数は負の数で表の下側に書き、後の空欄を埋めよ。

	A	B	C	D	E	F
数値	82	62	62	59	57	80
70 との違い						

「70 との違い」の合計は $\div 6$

「70 との違い」の平均は

よって、A~F の数値の平均は

- ③ 60 を基準として、それより大きい数は正の数、小さい数は負の数で表の下側に書き、後の空欄を埋めよ。

	A	B	C	D	E	F
数値	66	76	50	59	43	63
60 との違い						

「60 との違い」の合計は $\div 6$

「60 との違い」の平均は

よって、A~F の数値の平均は

- ④ 40 を基準として、それより大きい数は正の数、小さい数は負の数で表の下側に書き、後の空欄を埋めよ。

	A	B	C	D	E	F
数値	25	41	19	26	54	48
40 との違い						

「40 との違い」の合計は $\div 6$

「40 との違い」の平均は

よって、A~F の数値の平均は

- ⑤ 50 を基準として、それより大きい数は正の数、小さい数は負の数で表の下側に書き、後の空欄を埋めよ。

	A	B	C	D	E	F
数値	37	46	69	64	64	47
50 との違い						

「50 との違い」の合計は $\div 6$

「50 との違い」の平均は

よって、A~F の数値の平均は

- ⑥ 50 を基準として、それより大きい数は正の数、小さい数は負の数で表の下側に書き、後の空欄を埋めよ。

	A	B	C	D	E	F
数値	65	27	66	34	33	51
50 との違い						

「50 との違い」の合計は $\div 6$

「50 との違い」の平均は

よって、A~F の数値の平均は

正負の数の利用

年 組 名前

/54

■ 次の指示に従って表や空欄を埋めなさい。

- ① 30 を基準として、それより大きい数は正の数、小さい数は負の数で表の下側に書き、後の空欄を埋めよ。

	A	B	C	D	E	F
数値	21	22	31	36	41	38
30 との違い	-9	-8	1	6	11	8

「30 との違い」の合計は 9 $\div 6$
 「30 との違い」の平均は 1.5 $\div 6$
 よって、A~F の数値の平均は 31.5 $+30$

- ② 70 を基準として、それより大きい数は正の数、小さい数は負の数で表の下側に書き、後の空欄を埋めよ。

	A	B	C	D	E	F
数値	82	62	62	59	57	80
70 との違い	12	-8	-8	-11	-13	10

「70 との違い」の合計は -18 $\div 6$
 「70 との違い」の平均は -3 $\div 6$
 よって、A~F の数値の平均は 67 $+70$

- ③ 60 を基準として、それより大きい数は正の数、小さい数は負の数で表の下側に書き、後の空欄を埋めよ。

	A	B	C	D	E	F
数値	66	76	50	59	43	63
60 との違い	6	16	-10	-1	-17	3

「60 との違い」の合計は -3 $\div 6$
 「60 との違い」の平均は -0.5 $\div 6$
 よって、A~F の数値の平均は 59.5 $+60$

- ④ 40 を基準として、それより大きい数は正の数、小さい数は負の数で表の下側に書き、後の空欄を埋めよ。

	A	B	C	D	E	F
数値	25	41	19	26	54	48
40 との違い	-15	1	-21	-14	14	8

「40 との違い」の合計は -27 $\div 6$
 「40 との違い」の平均は -4.5 $\div 6$
 よって、A~F の数値の平均は 35.5 $+40$

- ⑤ 50 を基準として、それより大きい数は正の数、小さい数は負の数で表の下側に書き、後の空欄を埋めよ。

	A	B	C	D	E	F
数値	37	46	69	64	64	47
50 との違い	-13	-4	19	14	14	-3

「50 との違い」の合計は 27 $\div 6$
 「50 との違い」の平均は 4.5 $\div 6$
 よって、A~F の数値の平均は 54.5 $+50$

- ⑥ 50 を基準として、それより大きい数は正の数、小さい数は負の数で表の下側に書き、後の空欄を埋めよ。

	A	B	C	D	E	F
数値	65	27	66	34	33	51
50 との違い	15	-23	16	-16	-17	1

「50 との違い」の合計は -24 $\div 6$
 「50 との違い」の平均は -4 $\div 6$
 よって、A~F の数値の平均は 46 $+50$